



清水町では、町ぐるみで子どもたちを育てていくコミュニティ・スクールが進められています。町民と子どもたちのかかわりを中心に、子どもたちの生き生きとした様子をお伝えいたします。

しみず保育所

十勝清水産のおいしい牛肉を使った特別な給食

11月17日、十勝清水コスモスファームのご厚意により牛肉を無償で提供していただきました。子どもたちは「いつものカレーとは違うね!」「これ何の肉?」と、配られたカレーを興味深く眺めた後、食べてみると、とてもおいしかったようで「おいしい!おかわりないの?」とあっという間にビーフカレーを完食していました。コスモスファーム代表取締役安藤様が保育所を訪問して下さり、5歳児の子どもたちが「おいしかったよ。ありがとうございました。」と、しみず保育所を代表して、直接感謝の気持ちを伝えることができました。



今後も清水町の食材を積極的に使用した地産地消の取り組みに注目していきたいと思いました。

御影こども園

大きな雪山ありがとう！

1月18日（月）、みんなが登園すると、グラウンドに大きな雪山ができあがっていました。前週の土曜日に、保護者の方がグラウンドの雪を重機で集めて作ってくれたもので、朝から子どもたちの驚きと喜びの入り混じった声が聞かれました。逆に、大人の方が雪山の存在に気づかなかったり・・・。



不安定な足元に、なかなか上まで登れない小さい子、さっさと上まで駆け上がりソリで勢いよく滑り降りる大きな子、土の混じったところでも気にせずお尻で滑り降りるなど、それぞれが思い思いの方法で楽しんでいます。

1月にしては暖かい日もあり、だんだん雪山がしぼんできたように見えますが、小さい子には、そのぐ

らいが丁度良いようで、1歳児クラスも雪遊びを楽しんでいます。

寒さに負けず、冬ならではの遊びを思う存分味わっています。



清水幼稚園

木のおもちゃありがとうございました



ガス台はつまみを回すと赤くなります。

1月19日、幼稚園も3学期が始まりました。寒さにもコロナにも負けずに元気に過ごしています。さて、幼稚園も本来であれば地域の方との交流の場があるのですが、コロナ禍のため中止になったものがたくさん

んありました。その中ですが、清水高校とは感染対策をとりながら、定期的に交流してきました。

今回は、毎年製作して頂いている木のおもちゃを持ってきてくれました。今年は、キッチンガスレンジ・自動車・おもちゃを片付ける棚です。子どもたちはとても喜び、興味津々でいただいたおもちゃを触って遊んでいました。ありがとうございました。



年長さんと記念撮影

清水高校には、1年間を通して、先生方をはじめ、生徒の皆さんには、幼稚園のために力を貸して頂いています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

清水小学校

スケートでお世話になっています



今年は積雪が遅く、なかなかスケートリンクの造成が進みませんでした。1月7日（木）の大雪をきっかけにして33名の造成協議会メンバーが懸命の作業を行い、また、5名のOBメンバーの助けもあって、1月11日（月）にオープンすることができました。

オープン初日からたくさん子どもたちがスケートをしに来てくれて、楽しそうにすべる姿を見て、造成協議会の方たちもこれまでの苦勞が吹き飛んだようです。

その後、3学期がスタートし、各学年の体育の学習では、早速、スケートの授業が始まりました。

1年生は初めてのスケート授業でしたが、スイスイ滑れる子、椅子を支えにして歩く練習をする子、何度も何度も転んでいる子・・・と様々でしたが、ひも縛りで来て下さっている保護者の皆さんの期待に応えるように、みんな一生懸命にスケートに取り組



んでいました。

短いスケートシーズンですが、たくさん滑って、たくさん転んで、もっともっと上手になってほしいです。

御影小学校

御影スケートリンク～お陰さまで完成しました

例年、御影スケートリンクは、御影小学校の教職員・保護者及び地域の賛同者をもって組織されるスケートリンク造成会により造られています。本校児童が体育の授業やスケート少年団、休みの日等で使用するほか、町スケート大会を含め、幼児から大人まで地域住民等が様々に活用しています。

一昨年度は降雪が少なく造成できませんでしたでしたが、昨年度は、トラックで何台もの雪を運び入れ、手撒きの散水までして完成させました。今年度もずっと雪が降らず、造成が危ぶまれていましたが、年明けに降った雪により造成が始まりました。お陰さまで大変きれいなスケートリンクが出来上がり、冬休み中から利用できるようになりました。3 学期からは維持散水（保護者・少年団・教職員の当番制）に入りました。

夕方から夜遅くまで、時には早朝での作業に頭が下がります。町スケート協会ははじめ地域の方々も、作業設備・道具等について配慮してくださったり、様子を見に来てくださったりと支援していただいていることに感謝申し上げます。

本校の子どもたちが、感謝の気持ちを持ちながら、十勝ならではの冬のスポーツに親しみ、心身ともにたくましく健康に成長してくれることを願っています。



【スケート学習】

清水中学校

雪のない年越しだった十勝にも、3学期のスタートを歓迎するかのように雪が降り、例年のような銀世界となりました。部活動の練習の合間に通学路を通る生徒や校舎前を利用する方のためにサッカー部や陸上部の生徒たちが力を発揮してくれました。「寒い中、ありがとう!」と声をかけると、「任せてください!」と、威勢の良い声で皆で楽しく除雪をして



くれました。「みんなが怪我の無いように気持ちよく歩いてくれれば・・・」と嬉しそうに答えてくれました。清中生の優しさを垣間見ることができた風景でした。



※例年ですと清水町のスキー連盟の方々やボランティアの方に講師をしていただき「スキー学習」を行っていましたが、1月下旬まで十分な雪が積もらず、スキー場もオープンとならず中止となりました。次年度、スキー学習の際は、ボランティアの皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

御影中学校

地域の職業人から学ぶ ～1年キャリア学習



1年生の「キャリア学習」では、働くことについて学習しています。「働く」とは何かと問われても、漠然としたイメージしかわからないのは中学1年生として当たり前。そこで、この学習では見聞を広め、調べ学習から学んだことを生かし、自分の将来を考えながら、自己実現に向けての手順を知り、中学生

として今何をすべきかを考えていきます。

例年行っている1年生による地域の工場見学が、今年は感染症の影響により中止となったため、3名の地域の様々な職種の方々をゲストティーチャーとしてお迎えし、講話を聞く時間を設けました。

第1回目は、御影支所長の石津さんから、町役場にある11の課の仕事や、御影支所の仕事など詳しくお話しいただき、役場の職員の方々のお陰で、町民

の生活が成り立っていることを知りました。

また、第2回目の川端商会社長の川端さんからは、地域に根ざした仕事内容や、地域の人たちとのかかわりが大きな宝であり、地域のために、地域が元気になるために何かしたいという御影を愛する気持ちを知りました。

第3回目の清水町農業協働組合の石井さんからは「農作物（にんにく）加工施設」の仕事について詳しくお話いただき、地元の産物が施設内でどのように加工されていくのかを改めて知ることができました。



仕事内容はもちろん、働く人の信念や思いを知る大切な機会となりました。お忙しい中、講師をお引き受けいただいた皆様に、心から感謝申し上げます。